

<道川地区>

	意見	回答	担当 委員会
1	<p>&lt;自転車のまちづくりについて&gt; 自転車のまちづくりについて地域や県外での認知度はどうか。成果は上がっているのか、また、新たな展開はあるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田市がパラリンピックの事前キャンプ場となったアイルランドとの国際交流を進めている。</li> <li>・自転車活用推進計画が作成され交流人口、観光の目玉としているが、始まったばかりでこれからである。</li> <li>・高津川沿いにサイクルロード整備の計画もある。</li> </ul>	総務文教
2	<p>&lt;教員のICT活用教育について&gt; ・教員に対するICTの活用教育が十分なされているのか。教員の能力不足を感じる。 ・教員に対するICTアドバイザー活用を今後検討していただきたい。東京、大阪と比べて遅れていると感じる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員に対する取り組みは行われるものと考えているが、確認する。</li> </ul> <p>【執行部回答:学校教育課】 ICT活用については、全校を対象とした学校訪問指導に加え、悉皆を含めた活用研修会を年数回実施し、教員のICT活用能力の向上に努めている。 ICTアドバイザー等の活用については、現在実施しておらず、今後研究していく。</p>	総務文教
3	<p>&lt;若者の声について&gt; ・Iターン、Uターンの声もだが、土着の成功者の声も取り上げていただきたい。 ・林業や農業の後継者に力を入れているが、工業や土木も人材不足で、20代採用も難しい状況だ。スキルを持つ青年が活躍できる場としてこれらの分野の声を拾っていただきたい。</p>	<p>地元の若者の声をしっかりと聴きたい。持ち帰り伝える。</p> <p>【執行部回答:協働のひとづくり推進課、産業支援センター】 ・「Masuda no hito」では、UIターン者に限られたものではなく、「益田でいきいきと暮らす人々」を紹介している。 ・引き続き、様々な方々を紹介していく。</p>	経済建設
4	<p>&lt;若者との交流を図るユタラボの活動について&gt; 旧益田市内の人たちとの集まりになっているのではないかと。美都や匹見など周辺の人たちの声を吸い上げ切れていないのではないかと。</p>	<p>かつては青年団活動があり、若者同士の交流があった。各地区で声を拾っていく必要があると感じている。</p>	総務文教
5	<p>&lt;道の駅の屋根修理について&gt; 普通財産なので修理は一切できないということだが、工事費は高額なので、放置しておくとも雨漏りがひどくなり、どうにもならなくなる。</p>	<p>再度持ち帰り、検討させていただく。</p> <p>【執行部回答:匹見地域総務課】 普通財産については、公費による積極的な改修等はこれまで行ってきていなかった。 しかしながら、この道の駅匹見峡「出合いの里」においては道川地域の農産品、加工品等の販売の場として、また、道川地区以外からも匹見上地区、匹見下地区、県外の芸北地域からも各種産品を持って来ることができ、匹見地域の中でも他とは違う施設となっており、地域間交流の場ともなっていることは承知している。 国道191号線沿いの広島方面からの益田の玄関口ともいえるこの施設については、普通財産ということをもってだけの判断ではなく、実際の利用内容等に鑑み、対応を考えていきたいと思う。 屋根部材の腐食の問題もあるので、改修に関して技術的な部分でどう対応できるかをあらためて検討していきたいと考える。</p>	総務文教

6	<p>&lt;地域公共交通につて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・人が乗らない路線の赤字をカバーするよりは、必要路線に使うべきではないか。</li><li>・40代はいいが20年、30年後、病院へ通えるようになるか心配</li><li>・道川は高校へは通えず、寮生活せざるを得ない。高齢者や一般の人を含め利用できる、高校生向けのスクールバスの運行を検討していただきたい。</li><li>・通院で困っている。免許証が手放せない。</li><li>・利用者が一人足らずの大型バスが走っている。小型化すれば経費も安くなる。バスを残すことだけでなく、タクシーの方法など違うアイデアも必要。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・みんなで地域公共交通を守ることも必要である。新しい地域公共交通計画が作成されたので、見ていただきたい。</li></ul>	総務文教
---	--	--	------